

私の学生時代

支部長様から何か一文をとご連絡頂き、ベランダに出て興福寺の塔を見るときもなく眺めて、四十年前を思い出してみました。

私の入学しました頃は、学生運動のピークは過ぎたものの、まだまだ影響のある頃でした。教室でテストを受けたことより、ロックアウトでテストもレポートになったことの方をよく覚えている今です。

昨今のように、大学からメールでお知らせが来るのではなく、休講は掲示板でのお知らせ、ロックアウトは登校して初めて知るような時代でした。

同じクラスの方とも会えない日が多く、お会いできれば喫茶店で、長時間話していたものです。

日本史専攻ということで、一回だけですが、デモにもクラスの方々と参加しました。

あの頃学生運動に積極的だった方は、その後どうされたのかと思ったりします。

クラブは考古学同好会に入会！

先輩方と長野に、遺跡や資料館を見学に行ったことは思い出です。

帰りの日、とんでもないことに、台風の影響を受けて、名古屋近くで線路が冠水し立ち往生、大阪に帰り着いたのは翌朝でした。

何とか一人で無事帰り着きましたが、今思ってもぞっとする経験でした。

四年間を通じて、一人でいることが多かったようにも思いますが勉強はしていたように思います。

これも青春の謳歌でしょうか。

先輩方の学生生活の活発さを読ませて頂くと、私は何をしていたのかと思います。

近年、本校の変わった姿を見に行きました。

大学の周囲のお店も、あのころとは変わり、大変驚きました。

純喫茶でなく、歌ではないですが、時は流れた～です。

今校友会を通じて、諸先輩方とお会いでき、回数を重ねるごとにお仲間に入れて頂けることが実感でき、とてもうれしく思っております。

明治大学万歳！

これからもよろしく願いいたします。